

進路だより

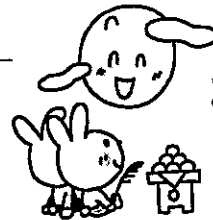
貝塚市立第五中学校 (2021. 9. 2) 第3号

大阪府育英会の奨学金についての案内を
8月30日(月)に配布しました!



暑い日が続いていますが、2学期がスタートして、はや1週間が経とうとしています。3年生のみなさんにとっては、いよいよ卒業後の進路選択を本格的に考えていかなければならない時期です。高校進学を考えている人は、勉強面の準備とともに、進学先の高校をどこにするのかを具体的に決めていかなければなりません。今年はコロナ禍もあって、各高校の体験入学も延期や中止になる場合もあったのではないのでしょうか。体験入学に関しては、当初の予定が変更になる可能性が大変高いので、みなさんが体験してみたいと思う学校のHPで、必ず最新情報を確認するようにしてください。調べるときは、インターネットで学校名で検索すれば必ずその高校のHPが見つかります。

令和4年度から大阪市立の高校は
大阪府立高校に変わります



具体的には、次に挙げる高校が大阪市立から大阪府立に変わります。
東高校、桜宮高校、汎愛高校、大阪ビジネスフロンティア高校、淀商業高校、鶴見商業高校、住吉商業高校、都島工業高校、泉尾工業高校、東淀工業高校、生野工業高校、工芸高校、咲くやこの花高校、水都国際高校、中央高校、大阪市立高校(大阪市立高校は「大阪府立いちりつ高等学校」になります。)

南高校・西高校・扇町総合高校は再編整備され、令和4年4月から新しく「桜和高校」として開校します。

また、令和4年度入学生から、都島第二工業高校は都島工業高校定時制課程総合学科、第二工芸高校は工芸高校定時制課程総合学科とし、それぞれ都島工業高校全日制課程、工芸高校全日制課程と併設されます。

この公立高校再編については、後日配布する貝塚市編集の「令和4年度に向けて 進路のしおり」にも記載されます。

大阪府育英会の奨学金には2種類のものがあり、一つは「入学時増額奨学資金」です。これは高等学校等(中等教育学校の後期課程を除く)への入学時に必要な私立学校の入学金や、制服の購入などの経費の支払いに充てるためのもので、入学前に貸し付けられます。そのため、今回の募集で申し込みする必要があります。もう一つは、奨学資金で、高等学校等在学中の授業料及びその他修学に必要な経費の支払いに充てるためのものです。この奨学資金は、今回の申し込みだけではなく、高校に進学後にも申し込む機会があります。その場合は進学先の高校で問い合わせてください。

大阪府育英会の奨学金申し込みの流れは、次のとおりです。

申し込みを検討される方は、「予約奨学生(奨学金)申し込みのしおり」を中学校でもらってください。渡すときに中学校提出の締切日(10月上旬を予定しています)をお知らせしますので、それまでに必要事項を記入し、その他必要な証明書を添付して中学校に提出してください。

お預かりした書類は、中学校から大阪府育英会に送付します。

その後、個別に資格審査があり、12月上旬ごろに、貸し付けの採否決定通知が中学校に送られてきますので、その結果は中学校からお知らせすることになります。

予約が済めば、来年(令和4年)1月下旬から2月上旬ごろに中学校を通して、借用証書等の貸付手続き書類が届きます。

最後の「貸付手続き」は、個人で直接大阪府育英会に奨学金貸付の申し込みをすることになります。予約しても、実際に奨学金の貸付手続き期限までに手続きをされなかった場合は、自動的に予約がキャンセルされることになります。

その他の奨学金も含め、ご不明な点はお気軽に学校にお問い合わせください。